

令和元年度
一日看護師体験

～新潟県内 高校生の体験集～



公益社団法人 新潟県看護協会

高校生一日看護師体験事業の体験集に寄せて

看護職には、治療や回復のための医療機関での看護、地域住民の健康増進、疾病予防、介護予防をめざす保健活動、生活と保健、医療、福祉をつなぎ、地域で暮らす、すべての人々を支える看護、健康な社会の構築に力を発揮することが求められています。

新潟県看護協会では、地域包括ケアにおける看護提供体制の推進、看護職が働き続けられる勤務環境づくりの推進、看護職の役割の推進と質の高い看護人材の育成等を重点目標に掲げ、様々な事業を実施しています。

その中で、若い世代に看護の魅力を伝え、看護に対する認識や理解を深め、進路の選択にあたり看護職を志す動機づけの機会として、高校生一日看護師体験事業を行っています。

2019年度は、県内114病院のご協力のもと、89校から1,097名の高校生が一日看護師体験事業に参加されました。3年前の2016年度は、県内94病院のご協力により、87校から、999名の高校生が参加されましたが、年々着実に増加し、1千人を超える状況となりました。ご多忙な中、本事業をご理解いただき、ご協力いただきました病院管理者様、看護部長様、臨床現場の指導者様、そして教育機関の皆様に深く感謝申し上げます。

体験集では、「一日看護師体験を通して感じたこと」をはじめ、「めざす看護師像」や「看護師になることへの決意」など、感想や力強い決意を寄せていただきました。看護職は、人々が尊厳を守られながら、希望する場で、自分らしく暮らし続けられることに貢献する職業です。この体験から、しっかりと人と向き合い、こころに寄り添う看護を提供できる看護職をめざしていただくことを願っています。

令和元年11月

公益社団法人 新潟県看護協会

会長 斎藤 有子

令和元年度 高校生一日看護師体験事業

- ◆目的 高校生が病院において、看護師の業務を体験することにより、看護に対する認識と理解を深めるとともに、進路の選択にあたり看護職を志す動機づけの一助とする。
- ◆内容 ①講話（病院等における看護師の役割など）
②病院や病棟内の見学
③看護業務の体験、患者さんとのふれあい
④病院職員との懇談会
⑤進路情報の提供
⑥看護師の看護学生時代の体験談を聞く
⑦アンケートや感想文の記入、写真撮影等
⑧その他、病院独自のプログラムにて実施
- ◆体験時間 9：00～15：00（病院によって変更あり）
- ◆参加施設 病院114施設
- ◆期間 令和元年7月29日～令和元年8月23日

目 次

高校生「一日看護師体験」感想文	4
「一日看護師体験」協力病院担当者からの声	34
「一日看護師体験」参加生徒アンケート結果	36
「一日看護師体験」の様子	38
「一日看護師体験」協力病院実施状況	42
「一日看護師体験」参加高校一覧	45

高校生「一日看護師体験」感想文

思いやりの心

村上高等学校 2年 板垣 かな



私は、今回の看護師体験で、看護師の仕事の難しさと、患者さんへの思いやりの大切さを学ぶことができました。私が一番印象に残っている体験は、車いすとストレッチャーの体験です。私はこの体験で看護師と患者の両方の目線で体験しました。実際に乗ってみると、自分で動かさないで、怖さを感じました。看護師は怖さを感じさせないように、進む向きを考え、ゆっくり押さないといけなかったので、患者さんを思いやることが大切だと思いました。

私はこの体験を通して、看護師が不安そうな顔をすると、患者さんに伝わってしまうので、常に笑顔で患者さんとコミュニケーションをとることが大切だと思いました。

笑顔で思いやる

村上桜ヶ丘高等学校 2年 本間 新菜



今回の看護体験では、認知症の方や寝たきりの方への食事介助や特殊浴槽での入浴などを見学し、改めて専門的な知識や技術の必要性を認識しました。また、患者さんを不安にさせないように常に笑顔でいることが大切であることを知り、看護師としての大変さも感じました。そして、患者さんの穏やかな様子を目にし、職員の方が思いやりを持って接しているのが感じられました。

今回の体験で、看護師という職業が素晴らしいものだと感じられ、私もこうなりたいという思いが一層強くなりました。

体験をして印象に残ったこと

村上中等教育学校 5年 神田 珠美



私が今回の一日看護体験で印象に残ったことは、看護師の、高齢の患者との接し方です。

「今日の調子はどう？」「甲子園どこが優勝するかなあ。」などといった話を、椅子に座っている患者の目線までかがみながら近くで話したり、ゆっくり大きな

声で分かりやすいように話していたりと、看護師の温かさを感じました。そして何よりも印象に残ったことは、看護師の、会話を途絶えさせない力です。私はすぐ会話を途絶えさせてしまうことがあるので、患者とのコミュニケーションを深めるための話術を身につけたいと思います。

今回は他にもたくさん良い経験ができたので、自分の夢と向き合えるとても良い機会になりました。

初めての看護師体験をとおして 新発田高等学校 2年 阿部 美水



私は1日看護師体験をとおして、看護師という仕事のすばらしさとともに大変さを感じました。院内見学でまず感じたのは看護師のすばらしさです。院内見学をさせていただいた時に患者さんからの感謝の気持ちの書かれた紙を見て、こんなに人から感謝される看護師はやはり素晴らしい職業だと思いました。

しかし、実際に患者さんとのふれ合い体験ではその大変さも感じました。担当してくれた看護師さんは担当患者さん1人1人の性格や苦手なこと、できることを把握してその人に合った接し方をしていたからです。

それでも、やはり看護の現場は笑顔で溢れていて看護師になろうという気持ちが強まりました。看護体験に参加してよかったです。

体験をして印象に残ったこと 新発田南高等学校 2年 石山 真緒



看護師の仕事は、一般的に患者のケアや医者への補助と考える人が多いと思います。しかし、私はコミュニケーションや思いやりの心も看護師ならではの大切な仕事だと看護体験を通して学びました。実際の看護師の方は、患者とのコミュニケーションの際、その人の性格や特徴、好きな話題を把握してその人らしく生活できるように配慮しています。また、不安な気持ちが少しでも減らせるように笑顔で相手の目線の高さに合わせるなどの小さな思いやりを積み重ねていくことで患者との信頼関係を築いていました。今回の体験で看護師の仕事は、とても大変だけれど、その分やりがいを感じられる仕事だと改めて思いました。

初めての看護体験を通して

新発田商業高等学校 3年 高橋 和



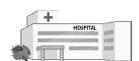
私は看護師になることを目指していましたが、部活動をしていたため、今回の一日看護体験が初めてでした。この体験で学んだことがたくさんありましたが、その中で一番印象に残ったことは、看護師の方と患者さんの良好な関係です。

検査やりハビリを終えて病室に戻ってこられた患者さんに、看護師の方が笑顔で、「おつかれ様でした」と声を掛け、患者さんも笑顔になっていました。この様子から私は、患者さんと看護師の方の良好な関係が周りの雰囲気をも明るくする、ということ学びました。

私は人の気持ちに寄り添うことができる看護師を理想としています。今回の体験を活かし、理想の看護師になれるよう努めたいです。

夢に向かって前進

中条高等学校 3年 高野 桃華



私は坂町病院で一日看護体験に参加しました。そこでは、患者さんに車椅子に乗ってもらい会話をしながら病棟を一周したり、血圧や脈拍を測ったりしました。

また、看護師が実際に働いている現場を拝見すると、患者さんの排泄物の取り替えや着替えを手伝ったりと私が想像していたよりも、はるかに大変で体力を必要とする仕事でした。ですが、それを終わると患者さんから「ありがとう、助かったよ」と感謝されている光景を見て看護師はすごく必要とされている仕事だと感じましたし同時にやりがいのある仕事だと思いました。

この体験を通して、以前より看護師に対する理解を深めることができました。また、看護師になりたいという意思が強くなりました。

1日体験をして学んだこと

阿賀野高等学校 2年 新田見 彩香



私は1日看護体験をさせて頂きました。その中で学んだこと感心したことがたくさんありました。まず1つ目は車いすについて、段差があるところを通る時、すこし前輪を上げて通ることで振動が抑えられます。細かいところまで気を遣っていました。2つ目は患者の方々がナースコールを押して看護師がすぐに駆けつけることです。私もその場へ行きましたが、もうすでに看護師の方々がいてその速さに私はとても驚きました。看護師という仕事はとても大変だということが分かりました。それと同時にやりがいのある仕事だということも分かりました。今回1日看護体験をさせて頂き本当にありがとうございました。

看護体験を通して

新発田中央高等学校 2年 西村 裕華



私は精神科へ行きました。暗いイメージでしたが実際は患者さんも看護師さんも明るい方が多かったです。看護師さんがナースステーションで仕事をしているときは黙々としていたけど、患者さんと接しているときはすごく明るく楽しそうに話していたので、切り替えがすごいと思いました。看護師は患者さんに失礼のないように言葉遣いを気を付けなければいけないし、不安を与えないように表情にも気を付けなければいけないので、大変だと思いました。来年も看護体験に行きたいです。

初めての看護体験をとおして

新潟東高等学校 3年 丸山 翔太郎



私は新潟大学医歯学総合病院に行き、看護師体験をしました。そこでは、病院の方の意向で患者の方々に何か直接するという事はなかったのですが、看護師の方々の仕事の見学や車イスの体験を行いました。

特に患者さんの検温をする時、笑顔で楽しそうに患者さんと話す様子が印象に残っています。その光景を見て、コミュニケーションは勿論大切ですが、話を広げられるように時事や地理的なことなど、医療や看護とは別の知識も必要なのだと思います。

今回看護体験に参加してみて、体験ではないとわからないことを多く学ぶことができました。今回学んだことを看護師になった時に生かしていきたいと思います。

目指す看護師像

新潟高等学校 2年 横山 珠羽



私は今回の看護師体験で、多くのことを学ぶことができました。

特に、私が大切だと感じたのは、「思いやりの気持ち」です。普段の生活の中でも大切なことですが、病院の中は、常に、「思いやり」で溢れていました。看護師さんが患者さんに体の状態を詳しく聞いたり、患者さんに明るく、優しく話しかけたり、患者さんが使う場所を丁寧に掃除したり…というように、看護師さんの1つひとつの行動から「思いやり」を感じられました。

この看護師体験は、私の夢をより具体的にさせるとても貴重な体験となりました。将来は、思いやりの気持ちを常に忘れず、たくさんの人を笑顔にできる看護師になりたいです。

初めての看護体験をとおして

新潟中央高等学校 1年 塚田 絢美



私は、初めての看護体験で多くの事を学ぶことができました。一番印象に残ったのは、車イス体験です。押している時には、乗っている人がどう感じているかわからなかったのですが、実際に乗ってみると、目線が低いためスピードが速く

感じ、さらに、自分の思いとは違う動きをするので、不安になりました。車いす介助では、押す人と乗る人との信頼関係とコミュニケーションが必要だとわかりました。病院ではスタッフの方々が、患者さんと笑顔で接していました。私たちにも優しく接してくださり、安心して実習ができました。今回の体験でコミュニケーションや他人との接し方を学べたので、笑顔で声がけをして、困っている人を助けたいと思います。

思いやりの心

新潟南高等学校 2年 森田 真菜



私は、看護師体験に参加し、看護師には技術や知識だけでなく人間性も必要だということを学びました。看護師さんは、コミュニケーションをとることで患者さんの体調を理解していました。人の命と密に関わるこの職業では、医療チームや患者さんといかに正確に情報を共有し、互いに理解して治療を進めていくかが重要であるそうです。

今回の体験を通し、私も実際に患者さんと触れ合うことで会話を交わすことの重要性を身を以て感じ、日頃から相手の立場を考えて行動しようと思いました。将来のために今の自分がすべきことを見つけることができた貴重な体験でした。ありがとうございました。

看護師になることへの決意

新潟江南高等学校 2年 三日月 絢音



私は、初めての看護師体験を通して看護師になりたいと固く決意しました。私が体験に行った病院は寝たきりの患者さんが多く、普段から見慣れていなかったため驚きました。また、自分が想像していたのとは違っていたので不安もありました。しかし、看護師さん達はその患者さん達にその方達が話せなくても欠かさず声をかけていました。また、患者さんの状態について看護師さん同士で情報共有をしたりしていました。看護師さんのこの行動を見て、コミュニケーションの大切さを知りました。この看護師体験を通して私に足りないことや新しい発見がありました。これからこの経験を忘れずに夢に向かっていきたいと思っています。



私は一日看護師体験を行って病院で実際に働く姿、患者に対する接し方を見て本物の看護師を自分の目で確かめることができました。その中でも最も心に残ったことがある。ナースルームに病棟の患者の心電図がパソコンに表示されていて、誰が今、どんな状態であるか異常を確認できるようになっている。私は看護師体験中に、心電図を見ているとある患者の異常を示した。その時、看護師の皆さんは即座に対応していた。その姿を見て、これが本当の頼れる看護師なのだと感じた。

看護師体験を通して、人を支える看護師になりたいという大きな夢がさらに大きくなった。私も必ず夢を叶えられるよう今から努力を忘れず頑張りたい。



私は高校生の一日常護体験で新潟大学医歯学総合病院に行きました。看護師の様々な仕事を間近で見られました。患者さんをお風呂に入れたり血圧や点滴をしたりしていました。とても印象に残ったのは、患者さんとのコミュニケーションでした。血圧や点滴の合間に、患者さんと雑談したり、今日の体調はいかがですかと聞いたりしていました。患者さんと看護師さんは、家族のようなつながりを感じ、とても仲が良くて、病院全体が温かい雰囲気でした。私は、今回の体験で看護師はとてもやりがいのある仕事だと思いました。とても良い経験になり、私も将来人を助ける仕事をしたいと思いました。



私が看護師を目指す理由は、たくさんの方の支えがあって今の私があり、その恩返しをしたいという想いを強くしたからです。

特に印象に残っていることは、4歳くらいに入院をした時に、親の仕事が忙しく病室に来れないことがありました。その時に、一人だと寂しかったので、ナースコールでそれを伝えたところ、看護師さんがナースセンターと一緒に絵を描い

て、私を安心させてくれたことを鮮明に覚えています。

次は私が患者さんを笑顔にして、不安を少しでも軽くすることができる看護師になりたいです。そのために、残り少ない高校生活を夢に向かって努力し悔いなく終われるようにしたいと思います。

目指す看護師像

高志中等教育学校 2年 宗村 愛子



私は今回の一日体験で実際の仕事の様子を見ることができました。その中で一番印象に残ったことは看護師さんの笑顔でした。看護師さんの笑顔は入院患者さんを笑顔にし、安心感を与えているように感じました。このような笑顔は患者さん1人1人と毎日顔を合わせ真剣に向き合っているからこそ生まれるものだと感じました。また、看護師さんはお互いに声をかけ合い、状況に応じて様々な問題に迅速に対処していました。これは、互いに信頼し合い、考え行動しているからこそできることだと感じました。私は今回の体験を通して、患者さんの心のケアも行う看護師さんになりたいと強く思い、目標に向かって努力していこうと思いました。

看護師の強さ

新潟明訓高等学校 2年 朝倉 美紀



私は今回、婦人科で看護師の方と一緒に患者さんの元を訪れたり、ナースステーションでの仕事を体験しました。私が今回の看護師体験で学んだものは「心の強さ」です。重病患者の方がたくさん入院している部署であったこともあり、看護師のみなさんは緊張感をもって素早い判断と行動でお仕事をされていました。しかし、どの看護師の方も患者さんの前では笑顔を忘れずに接していました。どんな状況にいても患者さんを安心させ、強くさせる看護師。看護師としての技術はもちろんのことですが、私も誰かを強くさせる強さを身につけたいと改めて強く思うことになった研修でした。

初めての看護体験をとおして

北越高等学校 3年 星山 由花



今回の1日看護体験は自分が目指している職業に就くための第一歩となる良い機会になりました。看護師である叔母の影響や超高齢社会の問題解決のため看護師になりたいと考えていました。しかしその目標は漠然としたものでした。この体験を通して実際に現場の雰囲気を感じたり、医療従事者として責任を持って働く姿を見ることができました。また現役の看護師の方が「大変ではあるが患者さんが回復していく姿を見ることができてやりがいが大きく楽しい。」とおっしゃっていました。様々なものを見たり聞いたりして「看護師になりたい」という目標が漠然としたものから明確な目標へと変わりました。自分の進路実現に向けて頑張ります。

目指す看護師像

新潟青陵高等学校 3年 坂上 七海



私が目指す看護師は、コミュニケーションを大切にする看護師です。患者に対しての言葉かけはもちろん、表情やしぐさから感情を読み取って支えることが大切だと考えています。

看護師体験に参加した際、看護師が患者に寄り添って視線を合わせて話しをしている姿が印象に残っています。私の普段のコミュニケーションを振り返ると、SNSを通じた文字だけの関わりが多くなってきています。これからは、直接相手の目を見て話す機会を多くし、相手のことを理解できるようなコミュニケーションを心がけていきたいと思います。

私は、患者との関わりを大切にし、患者をしっかりと支えられる看護師を目指します。

一日看護師体験の感想

東京学館新潟高等学校 2年 中山 由唯



私が、看護師体験を通して一番印象に残ったのは、安心できる笑顔と言葉遣いの大切さです。それは常に不安やさみしさを抱えている患者さんにとって、とても大事なことだと教えていただきました。だから私も患者さんと接するときは、

できるだけ笑顔で話しかけるようにしました。すると逆に自分自身が励まされているように感じられ、自然に笑顔で接することができました。何気ない思いやりが人の心を温かくすることを教えていただいた体験でした。その他に仕事内容や施設見学をさせていただき、私が思っていたよりもはるかに大変でしたが、それ以上にやりがいのある仕事だということがわかり、今後進路を決めていく中での貴重な体験となりました。

医療における連携

新津高等学校 2年 齋藤 桃夏



私は信楽園病院で看護体験に参加しました。まず信楽園病院内の見学においては、特に百五十床の人工透析室に感動しました。また施設の充実度も素晴しく思いましたが、その後の病棟巡回での棟内の連携からも学びを得られました。私はこの貴重な機会を利用して看護師さんに質問しました。その中で、これは看護担当外の質問だったかも知れない、と私が思った質問にも詳細に答えて下さいました。それだけでなく看護師さんは、医師、作業療法士、技師の方とも沢山お話をされていたのが印象的でした。患者さんの命を預かっている場においては当然なのですが、皆で患者さんの事を把握することの大切さを改めて感じ、チーム医療について知ることが出来ました。

看護師体験を通して

新津南高等学校 3年 土屋 真桜



私は県立新発田病院で看護師体験をしました。そこで実際に配膳の準備や患者さんに薬を渡したり、お話しをしたりしました。何かする度に「ありがとう」と言われてとても嬉しかったです。また、普段見られないICUやNICUなど様々な場所を見学させてもらいました。今回の体験を通して看護師の仕事は大変で責任感がとても大切だということを改めて感じました。しかし、大変なことばかりではなく、やりがいや楽しさを感じることができ、自然と笑顔になれる素晴らしい仕事だと思いました。私は看護師を目指しているのでこの体験を活かし、思いやりのある行動ができる看護師になれるよう頑張りたいと思います。



私は夏休み中に黒埼病院で一日看護師体験をしました。間近で見る看護師は初めてで、最初にもった印象は「かっこいい」です。どんな仕事もテキパキとこなす看護師の方々はとても輝いて見えました。この体験で一番驚いたことは患者さんとのコミュニケーションです。患者さんは、あたりまえのように一人一人違います。はっきりと自分の意思を伝えることができる人もいれば、しゃべることができず、身ぶり手ぶりで意思を伝える人もいました。それでも看護師の方は患者さんに優しく接し、患者さんの意思を読み取ろうと一生懸命でした。そんな姿を見て私は切実にかっこいいと思い、同時に看護師になりたいという気持ちが高まりました。

看護師体験をとおして感じたこと

新潟工業高等学校 1年 小林 由有希



今回の看護師体験で数時間看護師の方と院内を回らせていただいたり患者さんとお話しさせていただいたりした中で、私は看護師とは患者さんに寄り添い不安や悩みを軽減する役割があることを改めて実感することができました。例えば、患者さんが他の科で診察してもらっている時に布団を変えており、連携をとって仕事をして患者さんに負担がかからないよう工夫しているんだなと感じました。また、退院される患者さんがナースステーションの前で「ありがとうございました」と言っている姿がとても印象に残っています。この体験を活かして、将来患者さんが少しでも安心して治療に取り組む環境を作れる看護師になれるよう、一生懸命取り組んでいきます。

一日看護師体験を通して

巻高等学校 2年 真田 雅



私は将来、看護師になりたいと考えています。今回一日看護師体験に参加して、様々な経験をすることが出来ました。

1つは看護師という仕事を外側からではなく、内側から見たことです。一日病

院にいて看護師の方々を自分の目で見ること、忙しくともやりがいを感じる事が出来る職であることを、改めて知ることができました。もう1つは看護師の必要性です。ある患者さんが「看護師さんは天使だ」とおっしゃっていました。治療中の患者さんはつらい思いをしているでしょう。それでもその患者さんを笑顔にする看護師は、必要な存在だと思いました。この体験を通して、私はますます看護師になりたいと思いました。

初めての看護師体験をとおして 巻総合高等学校 2年 本田 朱李



私は今回初めて病院での看護師体験をしました。体験で1番印象に残っていることは病棟での看護体験です。看護師の仕事の見学や、実際に患者さんの検温・血圧測定をしました。患者さんに接することが初めてだったのでとても緊張しましたが、看護師さんに教えていただいたポイントを意識しながら行ったので、2回目以降は最初より丁寧にすることができました。また、患者さんに「ありがとう」という言葉をいただいた時はうれしかったです。そして、看護師という仕事の魅力を感じたとても貴重な経験になりました。今回の体験で今後の進路について改めて真剣に考え、看護師になりたいという気持ちが強くなりました。

初めての看護師体験で印象に残ったこと 五泉高等学校 1年 西山 遥香



私は今回初めて看護師体験に参加しました。最初は知っている人がいなくて、きちんとできるのかと心配でした。しかし、他の学校の先輩方が優しくフォローしてくれました。

体験をして印象に残っていることは、車いすの介護や、AEDを実際に使用したことです。車いすを押すことはとても難しく、曲がったりするので大変でした。AEDでは、心臓マッサージをするためにとても強い力が必要なのだと実感しました。そして、透析室で患者さんの脈を聴いたり、手術室を見学したりなど、貴重な体験ができました。



私は、高校生一日看護師体験に参加し、眼科のお仕事を見学させていただきました。実際の仕事としては、看護師が患者の血圧や体温を計り、患者の体調に応じた目薬を差していました。看護師は患者と気さくに話をしていました。その様子を見て、私は患者とのコミュニケーションも大事な仕事であると感じました。当たり前のことかもしれませんが、人の命に係わる医療において、患者の精神面も支えてあげられる看護師という仕事はすばらしいと感じました。

また、進路についてのお話もいただき、大変参考になりました。高校生一日看護師体験は自分の将来を考えるうえで貴重な体験となりました。そして、何よりも患者のことを第一に考え行動する看護師という職業への憧れがより高まりました。

初めての看護師体験

三条高等学校 2年 小出 智早紀



私が看護師体験でとくに心に残りましたのは食事介助です。初めての体験でしたので最初はうまくできませんでした。看護師の方から教えていただき、少しずつできるようになりました。患者さんが美味しそうに召し上ったり、感謝の言葉をかけてくださるととてもうれしくなり、やりがいを感じました。看護師のみなさんはどんな時も患者さんを第一に考えて介助されていました。すばらしかったです。看護師の仕事は大変ですが今回の体験を通して将来看護師になりたい気持ちの方が大きくなりました。このような機会と親切なご指導を私たちにしてくださった皆様に感謝申し上げます。

看護師体験をとおして

三条東高等学校 3年 圓田 菜々世



私は一日看護師体験に参加し、主に患者さんの血圧や酸素濃度測定などを体験したり見学しました。その際、特に印象に残っていることは患者さんの目線に合わせて話をすること、常に元気づける声かけなど、患者さんを一番に考えていて

素敵だと感じたことです。また、患者さんと直接触れ合い、話をする中で私の将来を応援してくださる方がいて、とても勇気づけられました。担当してくださった方の説明も分かりやすく、看護師の仕事について知ることができ、看護師体験に参加して良かったです。この経験を生かし、理想とする看護師に近づけるよう努力したいと思います。

看護体験で学べたこと

三条商業高等学校 2年 山井 日向



看護体験を通して私は多くの事を学びました。看護師の仕事とは、その場の状況に応じて対応しなければならないという大変さを知ることができました。また、今日お世話になった看護部長さんの次の言葉が心に響きました。「看護師は『看』手と目で患者さんを見て、『聴』耳と目と心でその患者さんにご家族に寄り添うことが何よりも大事です。患者さんから『ありがとう』の言葉はほとんど聞けませんが、言われた時はその患者さんは心の底から感謝の気持ちを私達に伝えようとしてくださいます。」と。私は、今回の看護体験で看護師の楽しさ、つらさ、やりがいなどを見つけることができました。これから自分の進路について真剣に考える良い機会となりました。

目指す看護師像

加茂高等学校 3年 小林 楓



今年も高校生一日看護師体験をさせていただき、より自分の看護師像を膨らませることが出来ました。私が看護師体験をさせてもらった病院は、主に高齢の患者さんが多く、寝たきりの患者さんや車いすの患者さんなど病状は様々でした。私は担当してくださった看護師さんと一緒に、寝たきりの患者さんの手を洗う介助をしました。お湯加減を調節し、患者さんの手を優しく洗うことが出来ました。また、患者さんとお話をして交流を深めたりすることも出来ました。看護師さんは、どんな時でも笑顔で接し、患者さんの気持ちに寄り添いながら仕事をしており、私も将来、患者さんの気持ちに寄り添い、笑顔を大切にする看護師になりたいと思いました。

初めての看護師体験をとおして

吉田高等学校 3年 土田 瑞貴



私は初めて一日看護師体験へ参加しました。

看護師体験で、認定看護師とチーム医療についてとても印象に残りました。

院内を見学した時に、様々な医療スタッフの方が、患者さんを治すには様々な医療スタッフが協力することが大事という話を聞いてチーム医療の大切さを学ぶことができました。

認定看護師の方から話を聞いて初めて認定看護師について知りました。認定看護師は、特定の看護分野において熟練した看護技術を身につけている看護師ということを知って私も認定看護師になりたいと思いました。

看護師体験へ参加して、看護師の仕事を間近に見ることができて、とても貴重な体験をすることができました。

体験をして印象に残ったこと

分水高等学校 3年 吉田 圭織



私は立川総合病院を見学させていただきました。私が生まれた場所もこの病院だったので、看護体験前からとても親近感がありました。体験当日の内容は、オリエンテーションや施設内見学、看護師の方への質疑応答などでした。オリエンテーションでは、看護師になるための進路を改めて確認することができました。施設内見学の際は、ある看護師の方を見学させていただきました。実際の看護のお仕事を自分の目で見ることは、本当に良い経験になりました。自分が想像していたものとは違ったお仕事がたくさんあり、より「看護師」という仕事に興味を持つことができました。この体験を活かしてこれからの将来に役立てていきたいです。

目指す看護師像

燕中等教育学校 5年 高倉 鈴



今回の看護体験を通じて、自分のなりたい看護師像が明確になった。今まで私は、看護師になりたいという漠然な思いしかなく、自分がどのような看護師になりたいかというイメージはなかった。しかし、実際の看護師の仕事を目にして、

看護師のかた1人1人が患者の心に寄り沿う姿勢に強く心を打たれた。それと同時に、看護師の厳しさを知ることができた。体力的にも精神的にもかなりきつい仕事だ。こんなにも人と人が喜びや辛さをわかち合える職業は他にないだろう。私は、人と寄り沿い合うことが人生において最も大切であると考えている。だからこそ、この職業に就いて、人を支える喜び、そして支えられる喜びを感じながら生きていきたい。

看護師体験で印象に残ったこと 長岡高等学校 2年 五十嵐 護



私が看護師体験に参加して最も印象に残ったことは、はじめのオリエンテーションで看護師の方がおっしゃっていた、「この体験で患者さんと関わることが苦手だと感じたら、看護師という進路を考え直すことも大切だ。」ということです。その言葉を頭の片隅に、体験をさせてもらいました。その時、私は、患者さんと簡単なコミュニケーションをとることができました。私が高校生だから話しかけてくれたのかもしれませんが、ですが、そのおかげで患者さんと関わることを苦手だとは感じず、看護師になることへの自信になりました。この自信を持って、看護師という夢を叶えるために頑張ります。とても良い経験になりました。

私が目指す看護師像

長岡大手高等学校 3年 穴沢 楓



私が目指す看護師像は、地域の希望となる看護師です。私が住んでいる魚沼市入広瀬地区は人口約1800人で少子高齢化が進む、いわゆる過疎地域です。医療機関が充実しておらず、住民は通院に苦労しています。このような現状を見て、私は医療を通じて故郷に貢献したいと考えています。具体的には、訪問看護師として患者をケア、健康的な生活を送るためのサポートをしたり、試験的に行われているオンライン診療を本格化させたりしたいと考えています。

私の志望校は新潟県外ですが、就職は新潟県内に戻って来ようと考えています。大規模な医療機関で経験を積み、知識とスキルを身につけてから、地域医療に貢献したいです。

体験をして印象に残ったこと 長岡向陵高等学校 2年 木村 咲希奈



看護体験を通して学んだことは患者とのコミュニケーションの取り方だ。どの看護師さんたちも患者に寄りそい、常に気を配って接していた。特に印象に残っていることは患者さんのお世話をしている姿だ。患者さんに点滴を打ったり、おむつを替えてあげたり、1人の看護師さんがたくさんの患者さんを見ていた。患者さんに話しかける時は必ず相手の名前を呼んで優しく話しかけていた。看護師さんが気さくに1人1人に合わせて接しているから患者さんも安心していられることが見ていて分かった。その様子を見て私も相手によりそって優しく接してあげられるような人になりたいと思った。

看護体験で学び夢に活かすこと 長岡農業高等学校 1年 高林 樹璃



今回初めて看護体験を通して、自分が想像していた「楽しいだけ」の職業ではないと思いました。看護師は、患者とのコミュニケーションが第一となっていて、その次に仕事をこなす技量となっています。その二つをバランス良く行っていくことができないと、看護師になれないのだと学んだ際、自分の今までの考えがどれほど甘かったのかを痛感しました。また、私は主に患者さんの食事の補助を体験させていただきました。年配の女性に「大丈夫ですか。」「次はどれが食べたいですか。」と声をかけながら補助をすることがこれほどまで大変だったのかと思いました。

今後は自分の行動や相手とのコミュニケーションを改善し、夢を叶えようと思います。

初めての看護師体験をとおして 長岡商業高等学校 3年 北村 日菜



私は今回の体験をとおして、看護師についてより深く知ることができ、改めて看護師の素晴らしさを感じることができました。たくさんのプログラムがあった中で、私が最も印象に残っていることは、病棟実習です。病棟実習では看護師さ

んについて、患者さんの病室を回ったり、食事の補助をさせて頂いたり、患者さんと実際にコミュニケーションをとる機会がありました。そこで患者さんから「ありがとう」と言われた時、とても嬉しかったです。今回とても貴重な体験をたくさんさせて頂き、看護師という職業をより身近に感じることができました。私が看護師を目指す上で少しでも理想の看護師像に近づけるように、今回学んだことを生かして頑張ります。

目指す看護師像

栃尾高等学校 3年 櫻井 麻理菜



私は将来、患者様だけでなくそのご家族にも寄り添った看護を行い、自主的に行動できる看護師を目指しています。祖母の入院先の看護師さんが、あまり病院に行けない私たち家族に、祖母の普段の様子や会話などを丁寧に教えてくださり、とても安心できたことがあります。このことから、患者様だけでなくご家族の不安にも気付いて声をかけることが大切だと感じました。そして、看護師不足が深刻化している中、自主的に行動することで円滑に看護ができると考えています。以上を私が目指す看護師像とし、今後少しでもこの理想に近づくために、日頃から人との接し方に注意し、自主的な行動を心がけていこうと思います。

自分の夢に向かって

小千谷高等学校 1年 町田 結奈



私の祖父はALSと闘っていました。祖父は私が小学生の時に亡くなりました。小学生だった私は、手が不自由だった祖父の服のボタンをとめたり、ペットボトルのふたを開けるなど、頼まれたことしかできませんでした。些細なことでも祖父はありがとうととても喜んでくれました。このことがきっかけで、私は病気で苦しんでいる人の手助けをしたいと思うようになりました。だから、私は看護師を目指しています。いつも笑顔で患者さんに少しでも元気を与えられるような看護師になりたいです。

初めての看護師体験をとおして 小千谷西高等学校 3年 中村 亮太



私は今回南魚沼市民病院で一日看護師体験を初めて体験させていただきました。私は看護師という職業を調べてはいましたが、体験はしたことがありませんでした。実際に、体験してみると、担当していただいた看護師さんの患者さんに対する気遣いや笑顔が印象に残りました。また、看護師さん同士が患者さんの状態を共有し、意見交換する姿にも感銘を受けました。この体験から私は将来、患者さんに寄り添い、自ら考えて行動できる看護師になりたいと強く感じました。

私はこれから自分の理想とする看護師像に近づくために、日々進化する医療について懸命に勉強し、他者とのコミュニケーションも忘れず、人間的にも成長したいと思います。

初めての看護師体験を通して 帝京長岡高等学校 1年 大崎 綾



看護師体験に参加してみて、初めて看護師の仕事を生で見ることができてとても良い経験となりました。私は、助産師の仕事を見学しました。妊婦に、食事や運動に関する生活指導や健康指導をおこなったり、出産の基礎知識を教えたり、妊婦の相談に乗って不安を取り除いたりもしていました。また、出産時にお産を助け、赤ちゃんを取り上げる分娩介助についての説明や出産後の妊婦の体調管理、乳児の保健指導についての説明をしていただいて、とても勉強になりました。看護師とは、患者の体調をしっかりと管理するために日々のコミュニケーションが大切だと改めて痛感し、命を扱っているので責任重大で、だからこそやりがいがあると思いました。

看護師体験

中越高等学校 3年 金内 あみ



私は今回初めて一日看護師体験に参加させていただきました。今回の体験を通して、看護とは大変な仕事だけれども、とてもやりがいのある仕事だということがよく分かりました。体験では、普段見られない仕事を見学でき、患者さんにとっ

て看護師という役目はどのようなものなのかということを考えさせられるいい経験になりました。私は将来看護師を目指しています。ですが、自分が目指す看護師像はまだ見えてはいませんでした。今回の体験を通して日々患者さんの目線に立って医療を提供できるような看護師を目指そうと思いました。体験を通して自分の夢への思いが強くなり、将来理想の看護師に近づけるように頑張りたいと思いました。

一日看護師体験を終えて

堀之内高等学校 1年 平澤 菜月



一日看護師体験を通して、車イスを引いたり、血圧や体温を測るなど患者さんに直接関わることで、初めての体験をたくさんすることができました。

患者さんへ食事を届けるときに気づいたことがあります。それは患者さん一人一人に合った料理にして出していたことです。飲みやすくしたり、野菜を細かく砕いたりして工夫していることが分かりました。

一日看護体験は緊張することが多く、とても疲れましたが、看護師の皆さんの一生懸命働く姿を見て、命を預かる仕事のやりがい、大変さを学びました。この活動の経験を今後の高校生活に生かしていきたいと思います。

看護師体験を通して

小出高等学校 3年 板鼻 華蓮



私は、昨年・今年と一日看護師体験に参加させていただきました。そこで私は、「思いやりの心」を学ぶことができました。

8月の暑い日、現役の看護師さんと一緒に患者さんのところへ行きました。看護師さんは患者さんに優しく声をかけ、体調面などのチェックをした後、車いすに乗り病棟内を散歩しました。看護師さんは患者さんに声をかけ、他愛のない話をしたり、周囲の景色を一緒に見に行ったりしました。患者さんの笑顔がとても印象的でした。私はその時、「思いやりの心」を感じました。患者さんの笑顔のため、心の不安を少しでも軽くするため、患者さんへの思いやりの心が看護師の仕事の中で、一番であるように感じました。

体験をして印象に残ったこと

国際情報高等学校 2年 相沢 玲子



私は、今回の看護体験でたくさんのことを学びました。その中で特に印象に残ったのは訪問看護です。初めて聞いた看護の方法で、まさか患者さんの自宅まで行き、病院にいるように看護をするとは思いませんでした。

また、患者さんのみならず家族とも交流しなければならないということで看護師にとってコミュニケーション能力が重要だと思いました。看護師は様々な人と出会い話を聞き、その問題を解決する仕事であることがわかりました。

看護体験に参加して大切なことが学ぶことができたと思います。看護師になりたい気持ちが強くなったという意味でも今回の体験は私にとって貴重なものになりました。

私の憧れ

六日町高等学校 1年 古藤 あゆな



私は人の気持ちに寄り添える看護師を目指しています。患者さんやその家族にも親身になって話を聞き、誰もが信頼できるような看護師に憧れています。

私が参加させて頂いた魚沼基幹病院での看護師体験では、実際に患者さんとお話できる時間がありました。そこで私は話題を考えていたところ沈黙の時間が続いてしまいました。その時サポートに入って下さった看護師さんは「最近良いことがありましたか。」と身近な話題から話を広げていました。身近な話から患者さんのお話を共有することは一番患者さんの気持ちに寄り添える方法だと感じました。

今回の体験は感慨深いものでした。この学んだことを活かして、夢を実現します。

看護体験を通して

八海高等学校 3年 江口 晴菜



今回は2回目の看護師体験でした。今回の看護師体験で一番印象に残ったことは、コミュニケーションをとることの大切さです。1つ目は看護師同士でのコミュニケーションです。患者さんごとに異なる薬があるので間違いが無いようお互い

に確認し合うなどの的確に治療をしていました。二つ目は患者さんとのコミュニケーションです。患者さんと会話をすることで患者さんの気分転換につなげることができることを知り看護師の存在が重要だということを改めて知りました。この貴重な経験を無駄にしないよう日々、勉学にはげみ少しでも将来の夢である看護師に近づき、その夢を実現できるように前進していきたいと思います。

看護体験を通して

十日町高等学校 3年 星野 李花子



私は、今回初めて一日看護体験に参加させていただきました。清拭や配膳など実際に患者さんと会話をする機会が多く、とても貴重な時間を過ごすことができました。

看護師という仕事には、患者さんの気持ちを考え、不安を軽減させる会話力と、些細な体調の変化にもすばやく気づく洞察力が必要だということ、また、チーム医療が重要になってきている中、様々な職種の方と連携し患者さんの心と体をケアすることが大切になっているのだと今回の体験で学びました。

将来、患者さんの日々の生活をサポートし、自分がする看護で患者さんを笑顔にできるような看護師になれるように日々努力をしていきたいと思いました。

体験をして印象に残ったこと

十日町高等学校松之山分校 2年 高橋 結愛



私が1番印象に残っているのは患者の食事介助だ。最初は1番簡単だと思っていたが、体験をしてみると、きれいに口に入れることが難しく少しこぼれてしまったり患者さんとのいきがあわないと口に入れられなかったりしてしまうことが分かった。

また認知症の方は何度も同じことを言うてくるのでその話にも合わせ食事介助をしなければならないし、食べたくないという人にも食べてもらえるよう話をしなければならない。

これは誰にでもできるわけではない、やはり知識と経験なんだなと思った。

今日の体験をふまえ、将来看護師になったとして患者さんの事も考え仕事ができるのか考えていこうと思う。

体験をして印象に残ったこと 津南中等教育学校 5年 樋口 みなと



看護師は患者さんにとって、家族以上の存在かもしれない。

これは、今回の一日看護師体験を通して私が一番強く感じたことだ。医師よりも、より親しみやすい立場で患者の病状の回復や改善に貢献することが看護師の仕事であると思っていた。しかし、今回の体験でそれは少し違っていると感じた。現場で看護師同士がやり取りし、情報を共有する姿に、まるで一つの家族のような大きな愛を感じた。家族のように看護師が寄り添い、患者とつながり合うことで入院生活をしている患者の心をしっかりと支えていることがわかった。

ますます、看護師の仕事に興味が増した。将来、今回の体験を生かし、病院という大きな家族の一員として患者を支え、助けることをいつも念頭におきたいと思った。

初めての看護師体験をとおして 松代高等学校 1年 小坂 凌平



初めての看護師体験を通じて、たくさんの事を学びました。

看護師の仕事は、患者さんの不安をとり除いたり、優しく接することだと思っていました。しかし、痰を吸引する際に手を握る体験をさせて頂き、患者さんが苦しそうにしているのを、私は手を離してしまいました。看護師の仕事は患者さんが辛いと思う処置もしなければならないことを知りました。

また、患者さんの状態を観察し、状況を判断し、行動することが重要だと学ぶことができました。自分が想像した以上に、やりがいのある職業だと感じました。

夢につながる貴重な体験をさせて頂き、本当にありがとうございました。

3年生での看護師体験

柏崎高等学校 3年 渡邊 祐加



私は看護師体験を通して、人とふれあうことの大切さを実感しました。患者への声かけはもちろんのこと、平等に人と接するということや明るくふれあうことなど、人と関わる上で当たり前であるように思えますが、当たり前に行動できる素晴らしさを感じました。

また、“ありのままの自分で患者と接すればいいんだよ。”という看護師の方からの言葉が一番印象的でした。看護師に向いているかどうかを考えるのではなく、自分のやりたいと思えることを目指していいということを知ったので、自分に自信を持つことができました。そして、看護や医療のことをもっと学び、自分も看護師になって患者のケアをしたいという思いが強くなりました。

看護体験を通して学んだこと 柏崎常盤高等学校 3年 本間 怜奈



私は高校生の一泊看護体験で独立行政法人国立病院機構新潟病院に行き、多くの事を学ぶことが出来ました。

病院見学では、普段見れない所や看護師の働いている様子を見て、その仕事について詳しく知ることが出来ました。また、看護師は医者や患者だけでなく患者の家族や他の医療職種の方など多くの人と関わる仕事であり、コミュニケーションの重要性を改めて感じました。以前は看護師という仕事は大変なイメージを持っていましたが看護師の方の話を聞いて、大変な事もあるが一方で、多くのやりがいを感じられる職業だと思いました。

今回の体験で看護師になりたいと強く思い頑張ろうと思いました。

夢へと近づけた日 柏崎総合高等学校 3年 古川 涼香



私は、地元の精神病院で体験をしました。

初めての体験だったこともあり、はじめて見る現場では、全てのことが深く印象に残りました。患者さんの足を洗う足浴では何度も何度も感謝を伝えられ、やりがいを感じました。自身の昔のお話を患者さんから聞いていた時は、話し相手がいれば毎日楽しいと言っていました。自身の病と向き合い、辛く厳しい治療やりハビリを行う患者さん達が沢山いらっしゃいます。そんな中で身のサポートだけでなく心のケアという一番大切な役割を担っているのが看護師だと思いました。

私は今回の体験で自分の将来像を鮮明に描くことができました。将来像に近づくために日々努力を惜まず、進んでいきたいです。

看護師体験を通して

高田高等学校 2年 橋本 希莉



私にとって今年は二回目の看護師体験でした。一日という短い時間でしたが、実際に働いている姿を見れたり、普段は入れない施設の中に入ったりと貴重な経験をすることができました。また、小児看護や救急看護など、専門的な分野のお話も聞くことができ、自分が今後、どの分野で働きたいのか、一概に看護師といってもどのような仕事がしたいのかと考えさせられることが多く、とても勉強になりました。しかし、どの分野に進んでも、一番大切なのは、患者さんに寄り添い、コミュニケーションをとることだなどこの看護師体験を通して思いました。私も看護師になれるよう、より一層がんばっていこうと強く思えた体験でした。

初めての看護師体験をとおして

高田高等学校安塚分校 2年 太田 有紀



今回一日看護師体験をしてみて色々な事を見学できてとても勉強になりました。私は、看護師の仕事は忙しいというイメージはあったのですが思った以上に忙しいということが仕事を見学させてもらう上で実感しました。でも、そんな中で印象的だったのが看護師の方が患者さんへ接する時は毎回笑顔で話しかけていた事です。忙しさを一切見せずに患者さんのケアをしていて、とてもカッコイイなと思いました。患者さんも信頼できる看護師がいるからこそ体の痛みなど話せるのだと感じました。

看護師体験を通して、看護師になりたい気持ちが益々強くなったので自分の夢を叶えられるよう日々頑張りたいと思います。

体験をして印象にのこったこと

高田北城高等学校 2年 佐藤 愛花音



現場で生き生きと働いている看護師さんの姿を見て、一番印象に残ったのは患者さんとの交流でした。患者さんの目から視線をそらさず真剣に話を聞く姿に、私は心から尊敬しました。看護師さんは常に笑顔を絶やさず、うなずき、患者さんの手をそっと優しく握っていました。看護師さん、患者さんの笑顔はともにあたた

かみがあり、とても楽しそうでした。と、同時に「私もこんな風に誰かを笑顔にしたい、そして頑張ってる人を近くで応援できる人になりたい」そう思いました。

看護師という職について、どんな本を読んでも分からないような、看護師さんと患者さんを包んでいたあの温かい空間が私にとって一番印象的であり、魅力的でした。

目指す看護師像

高田農業高等学校 3年 川上 千李果



私は、高校生1日看護師体験に2年連続で参加し、多くのことを学びました。

患者としてではなく、看護師体験をしている立場として、看護師さんの姿を見るのはとても新鮮で、気が付くことがたくさんありました。どの看護師さんも、ずっとにこやかな笑顔で病院内を歩いていて、良い空間だと感じました。私が看護師になりたいと思ったきっかけも、不安な気持ちを晴らしてくれた看護師さんの笑顔に惹かれたからです。患者さんとの普段の会話から、体調の変化を聞きだしたり、部屋で1人きりの患者さんの気晴らしをするためには、コミュニケーションを取ることが大事だと学びました。患者さんの力になれる看護師を目指したいと思います。

看護師の姿を見て感じたこと

高田商業高等学校 3年 堀川 百瀬



初めて看護師さんが働く現場を直接目で見て、様々なことを感じました。私が想像していた以上に、看護師さんは多忙でした。しかし、そんな中でも細かい所まで気を回し、患者さん一人一人と向き合う姿がとても深く印象に残っています。命の誕生や命の最後に立ち合う仕事でもあり、その分命の重みや大切さを一番理解した上で、一つ一つの仕事に責任を持って取り組んでいるんだなと感じました。

私は将来、一人一人の患者さんと寄り添い少しでも不安を和らげる看護師になりたいです。そのために、今回で得た経験を役立てていきたいと思っています。

看護体験の中で感じたこと

直江津中等教育学校 2年 豊田 菜月



私は、将来看護の道に進みたいと思っています。だから今回、初めて看護体験に参加しました。

看護体験で看護師の仕事を学び、実際に体験する中で、看護師は自分が考えているよりもずっと大変な仕事だと感じました。患者さんの様子を見ながら声をかけたり会話をしたりする高いコミュニケーション力や、様々な状況に臨機応変に対応する能力を求められていることが分かり、改めて看護師の偉大さを感じました。

看護体験を通して「看護の道に進みたい」という思いがより一層強くなりました。今回の貴重な体験を大事にして、「必要とされる看護師」を目指し、頑張っていきたいです。

看護師体験を通して

久比岐高等学校 2年 三上 優月



夏休みに初めての看護師体験を国立病院機構さいがた医療センター病院で体験させていただきました。さいがた病院は県内で数少ない精神をケアする病院です。たくさんのことを学ぶことができました。一つ目は看護師さんの明るさです。患者さんがとても多いなかで看護師さんは笑顔を絶やさず、とても素敵な対応をしているのを見て、私も笑顔を絶やさない優しい看護師になりたいと強く思いました。二つ目は大変さです。口腔ケアではとても大変なのに患者さんひとりひとりに丁寧に行っていて素晴らしいと思いました。今回の体験をとおして、優しく患者さんに頼ってもらえる看護師を目指そうと思いました。その夢に向かって頑張りたいです。

初めての看護師体験をとおして

有恒高等学校 2年 佐原 ことみ



私は初めて看護体験に参加しました。印象に残っていることは、患者さんに対する明るい笑顔と信頼関係を築いていくようなコミュニケーションで接している看護師さんの姿です。患者さんが自ら話をしているところを見て、家族のように

近い関係で、ストレスの少ない入院生活になっているのではないのかと思いました。また、ただケアをするだけでなく、表情を見て、目に見えないものを感じとれる時間にもなっていることに気付きました。

体験を通して、目を合わせてコミュニケーションをとることの大切さを改めて実感しました。また、私にとって良い経験になり、進路の視野を広げることができました。

初めての看護師体験をとおして 新井高等学校 2年 今野 優奈



私は、上越総合病院で看護体験をさせていただきました。私は、病状が重い方や、自分では動けないような方の病棟に行きました。ベッドの準備や車いすの押し方や、血管と脈の測り方を体験させていただきました。ベッドの準備は、シーツの折り込み方が一番難しかったです。大学でやり方を学べるそうなので、すばやくできるようになりたいです。実際に、患者さんを車いすに乗せて散歩をしました。患者さんに話しかける話題に困りましたが、看護師の方は、毎日見ていらっしゃるのでコミュニケーションがとれていました。終わった後には、「ありがとう」と言っていたいで嬉しかったです。患者さんがよくなる、笑顔になるように働く素敵な仕事でした。

私の看護師体験

糸魚川高等学校 2年 安田 祐那



私は今回、看護師体験に参加して、貴重な体験を通して多くのことを学びました。まず、普段はあまり体験しないことをさせていただきました。その中の車椅子操作では、車椅子の人の目線となり、どれほど大変なのか身をもって体験することができました。また、実際の患者さんとふれあう機会では患者さんに施している工夫についても新たに学ぶことができました。次に看護師さんから看護師の役目は医師の介助はもちろん、1人1人の患者さんと向きあい、ケアしていくことだとも話していただきました。私は今回の体験から、自分の目指す看護師をより具体的に描くことができました。自分の将来のためにも様々なことに目を向け、勉強していきたいです。

初めての看護体験を通して

上越高等学校 2年 大塚 みなみ



夏休みに行った看護体験では、普段見ることができない現場や、実際に働いておられるところを見ることができました。

私が体験をしたのはベッドメイキングと、車いす体験です。ベッドメイキングでは、シーツの取り換えを行いました。患者さんが気持ちよく過ごすために、大切な仕事であると教えていただきました。車いす体験では、自分が押される立場になったり、実際に患者さんを押ししたりしました。患者さんとのコミュニケーションの取り方が難しいと改めて感じました。

現場の雰囲気を感じ、より夢に近づくことができました。自分が理想とする看護師になれるように頑張りたいと思います。

夢へと近づけた日

関根学園高等学校 3年 加藤 恋菜



私が今回この高校生一日看護師に参加した理由は、進路を考えるこの時期に、昔からの夢である看護師の仕事を実際見て聞き、自分が目指す看護師の姿を鮮明にさせたかったからです。様々な看護師さんの話を聞いて一番印象に残っているのがDMA Tの話です。災害の時に多くの人を支えになり、緊急時に素早い対応が出来、多くの人を命を背負う責任の強さにとっても感動し、憧れを抱きました。私は、そういった緊急時に活躍出来る看護師になり、多くの人を支えになりたいと思いました。今回の体験では、自分のなりたい看護師像が鮮明になりました。看護師さんの貴重なお話も聞けて本当に良い1日になりました。体験を生かし自分の夢に向かい頑張ります。

看護師体験をして感じたこと

佐渡高等学校 3年 知本 乃愛



看護師体験に参加して、この職業に就きたいとより一層思いました。講義で聞いた「その人がその人らしく生きられるよう、生まれた瞬間から人生の最期までを見送る職業であり、病に苦しんでいる患者に手を差し伸べ、最期までそばで見

守る大切な存在である」という話が印象に残っています。体験では、入院をしている患者さんの体拭きや、シーツの交換をさせてもらいました。「ありがとう」と言葉をかけていただいたときはとても嬉しかったし、もっと何かお手伝いをしたいと思いました。将来、看護師として病院に勤務したとき、「あの看護師が担当で良かったな」と言ってもらえるような、患者の気持ちを理解できる看護師になりたいです。

初めての看護師体験をとおして 佐渡中等教育学校 4年 白井 愛良



私が、初めて看護師体験に参加して特に印象に残ったことは、手浴体験です。手をうまく動かすことができない患者さんもいらっしやっただので水や泡を使ってきれいに洗うことはとても難しかったです。しかし、看護師の方は、とても手際が良く患者さんに声をかけながら行っていたので驚きました。また、看護師の方は患者さんのお手伝いをする時に毎回声をかけながら行っていました。体験の他に看護師の方にお話を伺い、看護師の役割や患者さんとの接し方、他職種との連携などを教えていただきました。今回の看護師体験で学んだこと、感じたことを忘れずにこれからも看護師になるという夢に向かってがんばっていこうと思います。

1日看護師体験に参加して 佐渡総合高等学校 2年 石塚 真鈴



私は、今回の看護師体験をとおして多くのことを学びました。まず印象に残ったことは、病院と介護施設がつながっていたことです。私は病院と施設はお互いに独立したものだと思っていたので、患者さんや利用する人にとってとても良いことだと思いました。また、佐渡は高齢化がすごく進んでいるので、このような工夫が必要なのだと分かりました。

次に私の将来についてです。看護師を進路志望にしていたので、実際の現場での仕事を患者の目でなく看護師の側から学ぶことができたことは、貴重な体験でした。また、施設内を見学するだけでなく、実際の医療機器も使わせていただき、とても勉強になりました。そして、一層看護師への憧れが増しました。

協力病院担当者からの声

高校生になると、看護を目指す意識も高くなってきていると思いました。日常の看護を見てもらい、素直で前向きな感想を聞いて、私たちも初心にかえって嬉しくなりました。受入病院としても多くのことを学ばせて頂き、ありがとうございました。

高校生のみなさんに、どんな体験をしてもらおうか大変悩みました。その中で実際に患者さんの身になるものがよいかと思い、「食事介助」を計画しました。高校生からはとてもよい経験になったという声が聞けて、良かったです。

参加した高校生たちは、体験に対して一生懸命な姿勢で取り組んでおり、好感が持てました。今回の体験が高校生にとって少しでも印象に残ったり、何かの動機づけになると嬉しいです。

高校生の初々しい姿に、患者様も職員も微笑ましい一日となりました。

患者様や職員も高校生の皆様と触れ合い、いつも以上に笑顔だったことがとても印象的でした。

体験を通して看護の仕事や病院で働く多職種の役割などもイメージしてもらうことができました。

高校生たちが看護を選ぼうと改めて思ってくれたら、嬉しく思います。体験で入った病棟の高齢者がとても喜んでくれていました。



高校生は熱心に体験に取組み、積極性が感じられました。また、茶話会では質問も多くあり、感心の深さを感じました。学校での指導が徹底されているためなのか、手洗いや咳エチケットなどの知識があると思いました。

先輩看護師との座談会では、学生時代に実習で大変だったことや授業で楽しかったこと、受験についてなど活発な意見交換が聞かれました。看護職の他に、多職種の部署説明に対しても一生懸命聞いており、病院のさまざまな分野を見学できたことは、個々に何かを感じ学ぶ体験ができたのではないかと思います。

高校生が一日看護師体験で病室に入り患者様に声をかけると、どの患者様も表情が明るくなり笑顔が見られていました。高校生にとっても患者様にとっても、そして私たちスタッフにとっても、嬉しい気持ちになることができ、「この体験は良い事だ」と感じました。

清潔等のケアを行い、大変さを感じながらもやりがいや、やっぱり看護師になりたいという気持ちを持っていただき、非常に嬉しかったです。

なぜ看護師の道を選ぶのかを聞いたときに、「自分が入院した時の担当の看護師さんがとても素敵だったから。」というような、現場の看護師の姿を見て目指すという生徒さんが多くいて、看護師の仕事は子どもに影響を与えるんだなぁと思いました。

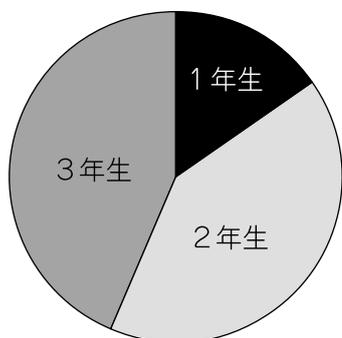
認定看護師について興味をもって質問する高校生もいて、看護師の仕事について熱心に話を聞く姿勢がみられました。

患者様と触れ合える体験や看護ケアを見ることで、看護師へのイメージがつかめる機会として有効であり、今後も継続して看護の道を目指す人材の育成に参加していきたいと思います。患者様を思う看護の心をつかんでもらえたことは、嬉しい結果です。

参加生徒アンケート結果

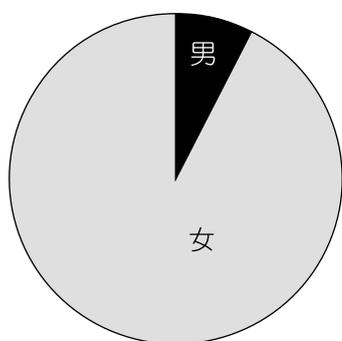
参加者：1,097名 回答数：1,087枚 回収率：99.1%

■学年



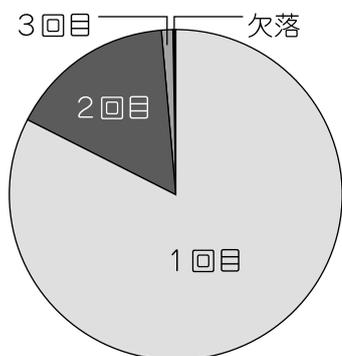
1年生	167人
2年生	448人
3年生	472人

■性別



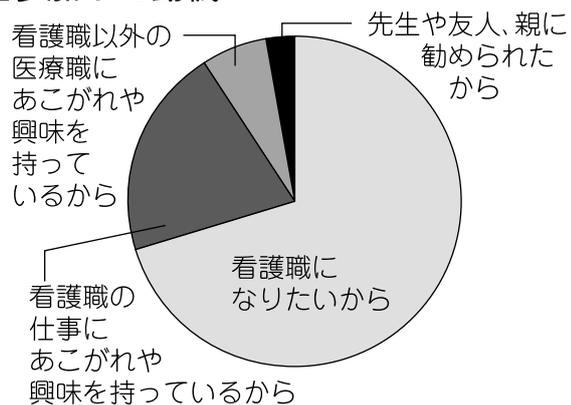
男	82人
女	1,005人

■体験に参加した回数



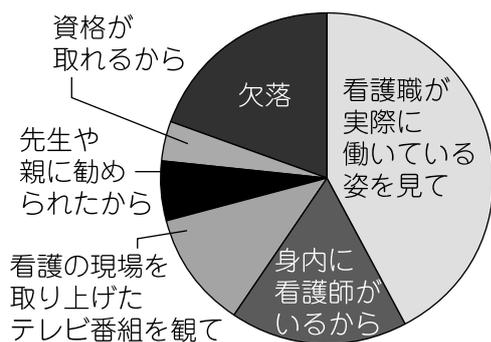
1回目	897人
2回目	175人
3回目	13人
欠落	2人

■参加した動機



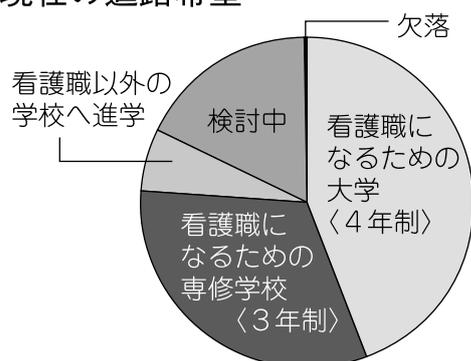
看護職になりたいから	764人
看護職の仕事にあこがれや興味を持っているから	225人
看護職以外の医療職にあこがれや興味を持っているから	70人
先生や友人、親に勧められたから	28人

■看護職になりたいと思ったきっかけ



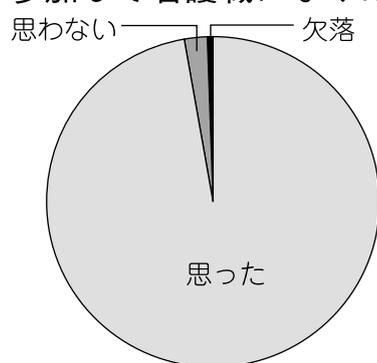
看護職が実際に働いている姿を見て	460人
身内に看護師がいるから	187人
看護の現場を取り上げたテレビ番組を観て	125人
先生や親に勧められたから	62人
資格が取れるから	42人
欠落	211人

■現在の進路希望



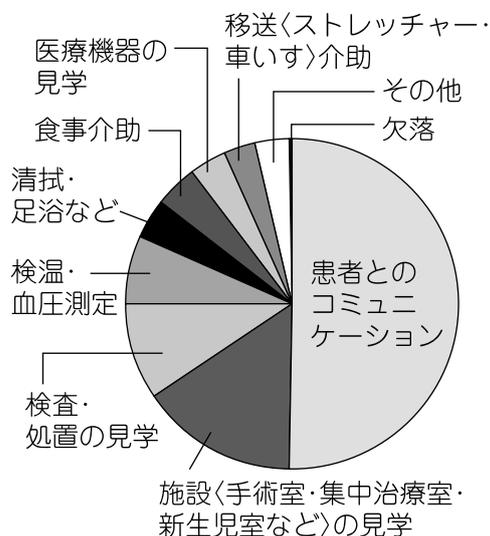
看護職になるための大学〈4年制〉	482人
看護職になるための専修学校〈3年制〉	348人
看護職以外の学校へ進学	64人
検討中	192人
欠落	1人

■体験に参加して看護職になりたいと思いましたか



思った	1,058人
思わない	23人
欠落	6人

■体験の中で一番印象に残ったこと



患者とのコミュニケーション	547人
施設〈手術室・集中治療室・新生児室など〉の見学	166人
検査・処置の見学	103人
検温・血圧測定	73人
清拭・足浴など	44人
食事介助	44人
医療機器の見学	39人
移送〈ストレッチャー・車いす〉介助	33人
その他	37人
欠落	1人

「一日看護師体験」の様子



さまざまな体験ができました







協力病院実施状況

No	施設名	実施日	実際人数
1	県立坂町病院	7/30 (火)	8
2	県立新発田病院	7/31 (水)	37
3	県立リウマチセンター	8/8 (木)	4
4	県立がんセンター新潟病院	7/30 (火)	20
5	県立津川病院	7/30 (火)	1
6	県立加茂病院	7/30 (火)	4
7	県立吉田病院	7/30 (火)	6
8	県立精神医療センター	7/30 (火)	8
9	県立十日町病院	8/6 (火)・8/8 (木)	20
10	県立松代病院	8/2 (金)・8/8 (木)	8
11	県立中央病院	8/8 (木)・8/9 (金)	53
12	県立柿崎病院	7/30 (火)・7/31 (水)	8
13	県立妙高病院	7/30 (火)・7/31 (水)	4
14	厚生連瀬波病院	8/7 (水)	4
15	厚生連村上総合病院	8/8 (木)・8/9 (金)	14
16	厚生連あがの市民病院	7/29 (月)・8/22 (木)	13
17	厚生連豊栄病院	7/31 (水)・8/2 (金)	16
18	厚生連新潟医療センター	8/7 (水)	10
19	厚生連三条総合病院	7/29 (月)	6
20	厚生連長岡中央総合病院	7/29 (月)	23
21	厚生連小千谷総合病院	7/31 (水)・8/21 (水)	23
22	厚生連柏崎総合医療センター	7/31 (水)	15
23	厚生連上越総合病院	8/8 (木)	20
24	厚生連けいなん総合病院	7/31 (水)	5
25	厚生連糸魚川総合病院	8/8 (木)	22
26	厚生連佐渡総合病院	7/31 (水)	25
27	厚生連真野みずほ病院	7/30 (火)	2
28	厚生連羽茂病院	7/31 (水)	2
29	黒川病院	8/1 (木)・8/7 (水)	10
30	肴町病院	7/30 (火)・7/31 (水)	4
31	山北徳洲会病院	7/30 (火)	4
32	豊浦病院	8/2 (金)	4
33	中条中央病院	8/21 (水)	2
34	新潟手の外科研究所病院	7/30 (火)	3
35	新潟聖籠病院	7/31 (水)	5
36	村上記念病院	8/6 (火)・8/20 (火)	4
37	村上はまなす病院	8/8 (木)	2

No	施設名	実施日	実際人数
38	岩室リハビリテーション病院	7/31 (水)・8/7 (水)	6
39	下越病院	7/30 (火)・8/1 (木)	16
40	亀田第一病院	7/31 (水)	4
41	北日本脳神経外科病院	8/7 (水)・8/21 (水)	4
42	木戸病院	7/31 (水)	8
43	桑名病院	8/6 (火)	7
44	黒埼病院	8/21 (水)	2
45	河渡病院	7/31 (水)	6
46	済生会新潟病院	7/29 (月)・7/30 (火)	31
47	佐潟荘	8/7 (水)	1
48	白根大通病院	7/31 (水)・8/7 (水)	17
49	新潟白根総合病院	7/30 (火)	4
50	信楽園病院	8/6 (火)・8/7 (水)・8/21 (水)	38
51	末広橋病院	8/2 (金)	3
52	みどり病院	8/7 (水)	5
53	樺田病院	8/20 (火)	2
54	とやの中央病院	8/1 (木)・8/6 (火)	15
55	南部郷厚生病院	8/7 (水)・8/8 (木)	3
56	南部郷総合病院	8/7 (水)・8/21 (水)	7
57	新潟市民病院	7/30 (火)・7/31 (水)	44
58	新潟信愛病院	8/22 (木)	2
59	新潟大学医歯学総合病院	7/30 (火)・7/31 (水)・8/1 (木)	54
60	新潟中央病院	8/6 (火)	5
61	新潟万代病院	8/7 (水)・8/8 (木)・8/9 (金)	9
62	新潟西蒲メディカルセンター病院	8/8 (木)・8/22 (木)	7
63	新潟脳外科病院	7/31 (水)・8/6 (火)	6
64	新潟南病院	8/19 (月)・8/20 (火)	8
65	新潟臨港病院	8/21 (水)	5
66	新潟リハビリテーション病院	7/31 (水)	6
67	新津医療センター病院	7/31 (水)・8/21 (水)	6
68	新津信愛病院	8/8 (木)	2
69	西蒲中央病院	7/29 (月)	2
70	国立病院機構西新潟中央病院	8/2 (金)	13
71	日本歯科大学医科病院	8/2 (金)	3
72	日本歯科大学新潟病院	8/2 (金)・8/9 (金)	7
73	猫山宮尾病院	7/29 (月)	4
74	脳神経センター阿賀野病院	7/31 (水)	6
75	東新潟病院	7/31 (水)	2
76	松浜病院	8/8 (木)	6
77	南浜病院	8/1 (木)	3

No	施設名	実施日	実際人数
78	大島病院	8/1 (木)	3
79	かもしか病院	8/9 (金)	3
80	三之町病院	7/30 (火)	5
81	県立燕労災病院	7/31 (水)	8
82	富永草野病院	8/7 (水)	5
83	済生会三条病院	7/30 (火)	8
84	小千谷さくら病院	7/31 (水)・8/7 (水)	6
85	柏崎厚生病院	8/6 (火)	3
86	関病院	7/30 (火)・8/6 (火)	4
87	立川総合病院	7/30 (火)・8/7 (水)	37
88	田宮病院	8/6 (火)	2
89	長岡赤十字病院	8/16 (金)	32
90	長岡西病院	8/7 (水)	6
91	長岡保養園	8/7 (水)	3
92	長岡療育園	8/7 (水)	2
93	国立病院機構新潟病院	7/31 (水)・8/1 (木)	12
94	三島病院	7/30 (火)・8/6 (火)	7
95	見附市立病院	8/22 (木)	5
96	悠遊健康村病院	8/6 (火)・8/9 (金)	16
97	吉田病院	8/9 (金)・8/22 (木)	8
98	五日町病院	8/7 (水)	1
99	魚沼基幹病院	8/7 (水)・8/8 (木)・8/21 (水)	29
100	魚沼市立小出病院	8/20 (火)	10
101	齋藤記念病院	7/30 (火)・8/6 (火)	6
102	町立津南病院	8/7 (水)	5
103	南魚沼市民病院	7/31 (水)	10
104	南魚沼市立ゆきぐに大和病院	7/31 (水)・8/7 (水)	8
105	湯沢町保健医療センター	8/20 (火)・8/22 (木)・8/23 (金)	6
106	川室記念病院	8/1 (木)	3
107	国立病院機構さいがた医療センター	7/31 (水)・8/7 (水)	8
108	三交病院	8/8 (木)	2
109	上越地域医療センター病院	8/6 (火)	10
110	高田西城病院	7/30 (火)	2
111	知命堂病院	8/7 (水)	6
112	新潟労災病院	8/7 (水)・8/19 (月)	12
113	佐渡市立相川病院	7/30 (火)	1
114	佐渡市立両津病院	7/30 (火)	5

参加高校一覧

No	支部	学校名
1	村上	県立村上高等学校
2	村上	県立村上桜ヶ丘高等学校
3	村上	県立荒川高等学校
4	村上	県立村上中等教育学校
5	新発田	県立新発田高等学校
6	新発田	県立新発田南高等学校
7	新発田	県立新発田農業高等学校
8	新発田	県立新発田商業高等学校
9	新発田	県立中条高等学校
10	新発田	県立阿賀野高等学校
11	新発田	新発田中央高等学校
12	新潟東	県立新潟東高等学校
13	新潟東	県立新潟高等学校
14	新潟東	県立新潟中央高等学校
15	新潟東	県立新潟南高等学校
16	新潟東	県立新潟江南高等学校
17	新潟東	県立新潟商業高等学校
18	新潟東	県立新潟向陽高等学校
19	新潟東	市立万代高等学校
20	新潟東	市立高志中等教育学校
21	新潟東	新潟明訓高等学校
22	新潟東	北越高等学校
23	新潟東	新潟青陵高等学校
24	新潟東	敬和学園高等学校
25	新潟東	新潟第一高等学校
26	新潟東	東京学館新潟高等学校
27	新潟東	開志学園高等学校
28	新潟西	県立新津高等学校
29	新潟西	県立新津南高等学校
30	新潟西	県立新潟西高等学校
31	新潟西	県立新潟工業高等学校
32	新潟西	県立巻高等学校
33	新潟西	県立巻総合高等学校
34	新潟西	県立五泉高等学校
35	新潟西	県立村松高等学校
36	新潟西	県立阿賀黎明高等学校
37	新潟西	新潟清心女子高等学校
38	新潟西	日本文理高等学校
39	県央	県立三条高等学校
40	県央	県立三条東高等学校
41	県央	県立三条商業高等学校
42	県央	県立加茂高等学校
43	県央	県立吉田高等学校
44	県央	県立分水高等学校
45	県央	県立燕中等教育学校

No	支部	学校名
46	長岡	県立長岡高等学校
47	長岡	県立長岡大手高等学校
48	長岡	県立長岡向陵高等学校
49	長岡	県立長岡明德高等学校
50	長岡	県立長岡農業高等学校
51	長岡	県立長岡商業高等学校
52	長岡	県立栃尾高等学校
53	長岡	県立見附高等学校
54	長岡	県立出雲崎高等学校
55	長岡	県立小千谷高等学校
56	長岡	県立小千谷西高等学校
57	長岡	県立帝京長岡高等学校
58	長岡	中越高等学校
59	うおぬま	県立堀之内高等学校
60	うおぬま	県立小出高等学校
61	うおぬま	県立国際情報高等学校
62	うおぬま	県立六日町高等学校
63	うおぬま	県立八海高等学校
64	十日町	県立十日町高等学校
65	十日町	県立十日町高等学校松之山分校
66	十日町	県立十日町総合高等学校
67	十日町	県立津南中等教育学校
68	十日町	県立松代高等学校
69	柏崎	県立柏崎高等学校
70	柏崎	県立柏崎常盤高等学校
71	柏崎	県立柏崎総合高等学校
72	柏崎	新潟産業大学附属高等学校
73	上越	県立高田高等学校
74	上越	県立高田高等学校安塚分校
75	上越	県立高田北城高等学校
76	上越	県立高田南城高等学校
77	上越	県立高田農業高等学校
78	上越	県立高田商業高等学校
79	上越	県立直江津中等教育学校
80	上越	県立久比岐高等学校
81	上越	県立有恒高等学校
82	上越	県立新井高等学校
83	上越	県立糸魚川高等学校
84	上越	県立糸魚川白嶺高等学校
85	上越	上越高等学校
86	上越	関根学園高等学校
87	佐渡	県立佐渡高等学校
88	佐渡	県立佐渡中等教育学校
89	佐渡	県立佐渡総合高等学校

看護とは、新鮮な空気や陽光、あたたかさや清潔さや静けさを適正に保ち、食事を適切に運び管理するすなわち、患者にとっての生命力の消耗が最小限になるようにして、これらすべてを適切に行うことである。という意味を持つべきなのです。

フロレンス・ナイチンゲール著「看護の覚書」より

令和元年度 一日看護師体験

令和元年 11 月発行 第二号

公益社団法人 新潟県看護協会

〒951-8133 新潟県新潟市中央区川岸町 2-11

TEL:025-265-1225



看護の心をみんなの心に

5月12日は
看護の日